

キャッチフレーズ《笑顔であいさつ生福っ子》

【学校だより 2月号】

いちき串木野市立生福小学校



イチョウの木

〒896-0078 いちき串木野市生福8605番地 Tel.0996-32-3307

令和4年2月発行

## 三つ子の魂百まで

校長 菊谷 俊一

2月半ばに入りました。地域にある梅の花も咲きほこり、枝を見るとたくさん鳥たちでにぎわっています。また、県道や農道には、季節を感じさせる新鮮な野菜や果物等が並んでおり、春の訪れを感じつつあります。



例年であれば1月の後半からインフルエンザの流行が始まるのですが、昨年度に引き続き、新型コロナウイルスがまだまだ心配されます。今後も手洗いやうがいの励行、マスク着用、換気、消毒等の感染症予防に努めていきます。

さて、本校の子供たちは、給食をしっかり食べています。朝食に関しても食べてくる子供たちがほとんどですが、朝食の中身についてはどうでしょうか・・・？

テレビ等でも活躍されている服部幸應氏が理事長を務めている服部栄養専門学校には、栄養士や調理師をめざす多くの若者が入学してきます。服部氏が「栄養専門学校に入学してくる学生なのでさぞかし食に関しては関心があるだろう。」と思い、学生の「食の実態」を調べてみたところ、結果は、朝食を食べてくる学生は少なく、家や学校ではインスタントやレトルト食品、スナック菓子を食べているという想像を超えた結果となったそうです。「これではいけない」と感じ、食の大切さを説き、食生活を改善するように取り組んだのですがほとんど改善が見られなかったそうです。飽食の時代となった故の「食」を大切にしている心の欠如、栄養バランスの偏った不規則な食事には「食育に取り組むならできるだけ早いほうがよい。大きくなってからは手遅れだ。」という思いを強くしたと語っておられました。

さらに、外国の方の中には、「日本人は『教える』ことには熱心だが『育てる』ことには心を砕かない。『溺愛』から『禁止』の教育に進み、自主性がなかなか芽生えず、依頼心だけが先行する。」というように見ている方もいます。

日本には「三つ子の魂百まで」という諺があります。幼いときの習慣や性質は、大人になってもなかなか変わりません。できるだけ早いうちから子どもたちに何を「教え」「育てていくか」が大切になってきます。時代の移り変わりは早く、価値観が多様化する中で、悩むことも多いものです。しかしながら、自主性や思いやりであったり、生活習慣を育てたりすることは、時代が変わっても親が子に教育すべき大切なことの一つです。子供たちは、自分からやること、やさしい言葉を使わなければならないことなどの意味は分かっているようですが、なかなかできないのが子供です。これらは「教える」よりも「育てる」だと思います。そのためには、大人が見本とならなければなりません。子供たちは大人の鏡です。

子供たちのために、「育てる」それも「できるだけ早いうちから」を意識してこれからも取り組んでいきましょう。

# 新1年生一日入学・入学説明会

2月2日（水）に新1年生の一日入学と入学説明会を実施しました。元気な新入生は、一年生との交流会で一緒にゲームを楽しんだり、校内巡りをしたり、DVDを視聴したりして、生福小学校入学に向けてたくさん学びました。

保護者の方々は、学習面・保健面での重要事項や入学準備の心構えについて説明を受けた後、市社会教育課から子育てについての講話を聞きました。不安なところも多々あると思いますが、上級生の子どもたちも優しく接してくれますので楽しみにしてください。

みなさんの入学を、職員・児童全員で楽しみに待っています。



## 資源回収ありがとうございました

雨天のため1週間延期になっていたPTA資源回収を1月30日（土）に実施しました。

前日の回収から当日の搬入まで、地域の集落委員の皆様をはじめ、地域の方々にもご協力をいただきました。収益は、これから子どもたちのために役立てたいと思います。ありがとうございました。



## 電子黒板導入

昨年末に4～6年生の教室に『電子黒板』が配置されました。毎日、学びのツールとして大活躍です。

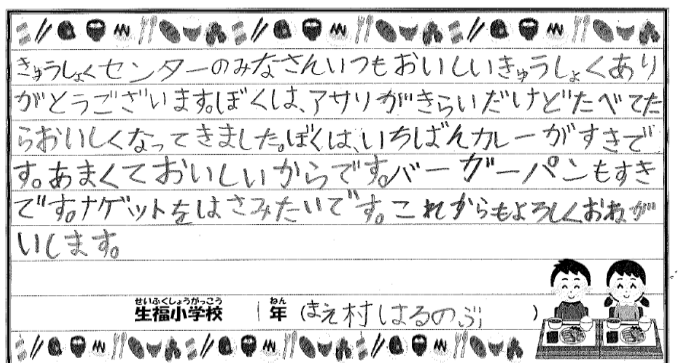
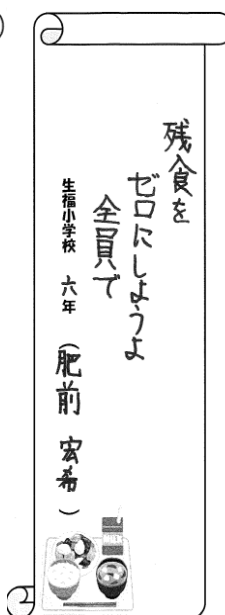
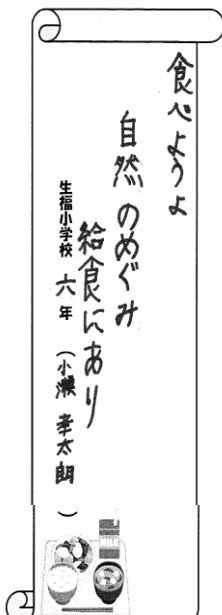
4年生算数の研究授業でも活用され、子どもたちの学びも深まりました。これから更に活用の幅を広げ、学力向上につなげていきます。



## 感謝の気持ちを込めて！

1月の給食週間で、給食センターの皆さんへ感謝の気持ちを込めて標語・手紙を全校で作成しました。

生福小の子どもたちは、栄養満点の給食が大好きです。これからも、おいしい給食をよろしくお願いします。



## 3月の行事予定

- 3日(木) 学級PTA・家庭教育学級
- 4日(金) 6年生を送る会 お別れ遠足
- 16日(水) 卒業式予行
- 17日(木) 6年生給食体験 (生冠中へ)
- 24日(木) 第75回卒業式
- 25日(金) 修了式・離任式



